

お知らせ

情報知識学会主催・第8回 SGML/XML 研修フォーラム 「XML とデータベースを活用した新しいビジネスモデル」

【開催趣旨】

SGML/XML の応用分野は今日ますますひろがりを見せているが、その多くは各種のデータベースと密接な関連をもって展開されている。この点に鑑みて、今回の「SGML/XML 研修フォーラム」は、「XML とデータベースによる新しいビジネスモデル」をテーマに、参加者に便利なよう、データベース総合展「DATABASE 2003 TOKYO」に併設の研究会として開催する。

今回のフォーラムでは、データベースとの関連に特に注目して、メタデータ、Web サービス、ビデオ配信サービス、電子書籍、GIS といった応用分野の技術動向をまとめるほか、XML データベースの具体的な活用事例を紹介する。また、特許や電子自治体等、電子政府に関する動きにも目配りして、データベースを XML 化してゆくことにより、今後どのような新たなビジネス展開が可能であるかを検討する。

【会場案内】

データベース総合展は毎年、東京国際フォーラムで開催され、昨年の入場者実績は 35,000 人でした。今年は 10 月 29 日から 31 日までの 3 日間開催されます。今回、当学会の研究会は 10 月 30 日～31 の 2 日間、その中の会議室で実施します。この研究会(フォーラム)に参加申込されたかたにはデータベース総合展の無料招待券を差し上げます。どうぞ、ご利用ください。

【概要】

名 称：第8回 SGML/XML 研修フォーラム

副 題：XML とデータベースを活用した新しいビジネスモデル

主 催：情報知識学会

協 力：日本データベース協会

協賛団体：後掲の 26 団体

開 催 日：平成 15 年 10 月 30 日(木)～31 日(金)の 2 日間

会 場：東京国際フォーラム (URL:<http://www.t-i-forum.co.jp/>)

千代田区丸の内 3 丁目。最寄り駅：JR および地下鉄有楽町駅、JR 東京駅

定 員：100 名

参 加 費：一般 28,000 円 (入会申込者は今年度年会費込み 20,000 円)、リピーター 18,000 円、地方自治体 18,000 円、協賛団体会員 18,000 円、情報知識学会正会員・法人会員とも 14,000 円、情報知識学会学生会員は無料、一般学生(非会員)3,000 円(ただし、当日入会申込者は入会金 1,000 円および今年度年会費 4,000 円が無料となる)。

申し込み：郵便番号、住所、氏名、電話・FAX 番号、E-mail、および参加費金額を E-mail、FAX または郵送で下記の事務局へご連絡ください。

〒110-8560 東京都台東区台東 1-5 凸版印刷(株)内 情報知識学会事務局

E-mail: jsik@nifty.com FAX: 03-3837-0368

そ の 他：本フォーラムは(社)土木学会認定 CPD プログラムです。「継続教育記録簿」を持参したかたには、会場受付にて「受講証明印」を押します。

[プログラム] 後日、ホームページ (<http://www.jsik.jp/>) に掲示.

[講師と演題] (順不同・敬称略. 含む検討中)

- ・筑波大/杉本教授「XML とメタデータの動向」
- ・早稲田大/亀山教授「AV Contents の Metadata 国際標準」
- ・国立情報学研究所/浦本客員助教授「Web サービス」
- ・福岡県庁/溝江情報企画監「福岡県における電子県庁への取り組み」
- ・日本オラクル(株)/作田淳子・有賀洋平氏「XML データベースの活用事例」
- ・メディアフュージョン(株)/林氏「XML データベースの活用事例 (Yggdrasil)」
- ・プログレス ソフトウェア(株)/久保田弘氏「XML データベースの活用事例 (XIS)」
- ・大日本印刷(株)/前川真二氏「XML を使った電子書籍の制作」
- ・凸版印刷(株)/槍田和夫氏「XML パブリッシングのための出版標準への取り組み」
- ・(財) データベース振興センター/奥住啓介氏「G-XML の活用事例」
- ・PCA(株)/水谷学氏「XML データベースの活用事例 (JICPA)」
- ・工業所有権総合情報館/特許庁担当者「特許公報の XML 化」

[実行委員会]

委員長	根岸正光	国立情報学研究所教授
副委員長	長塚 隆	(株) ジー・サーチ 主席部長, 日本データベース協会会長
副委員長	石塚英弘	筑波大学教授
委員	細野公男	慶應義塾大学教授, 情報知識学会会長
委員	岩淵幸雄	日本創造学会評議員
委員	菊田昌弘	(株) シナジー・インキュベート 代表取締役
委員	川上能徳	大日本印刷(株) C&I 事業部
委員	小川恵司	凸版印刷(株) E ビジネス推進本部

[協賛団体] 五十音順 (含む交渉中)

安全工学協会, (社) 化学工学会, (社) 可視化情報学会, (社) 行政情報システム研究所, 国立大学図書館協議会, (社) 情報科学技術協会, (社) 情報処理学会, (財) 情報通信学会, 情報文化学会, 私立大学図書館協会, (社) 人工知能学会, (社) 電子情報通信学会, (社) 土木学会, (社) 日本印刷学会, (社) 日本印刷技術協会, (社) 日本化学会, 日本教育情報学会, 日本建築学会, 日本情報地質学会, 日本ソフトウェア科学会, 日本電子出版協会, 日本図書館情報学会, (社) 日本図書館協会, 日本図書館研究会, (社) 日本物理学会, (社) 日本分析化学会.

<情報知識学会会員の皆様へ>

今年で第8回を迎えますが、毎回、一般のかたはもとより、情報知識学会会員も多数参加されています。お知り合いのかたもお誘い合わせのうえ、大勢ご参加ください。非会員でも情報知識学会会員の紹介で参加申込をされるかたには、参加費 28,000 円を 18,000 に割り引きます。参加申込書に紹介者(会員)のお名前をご記入ください。情報知識学会正会員は参加費が半額、学生会員は無料となります。